



剣 友

2026年(令和8年) 8月号

東海地区クラブ会長 渡並 直

IGKC ホームページ www.npo-igkc.or.jp

幹事長：酒井武信



1. 8月例会報告 (山下 智、景山雄三)

8月22日(土) 13:30~16:30、蒲郡市体育センター武道場

渡並会長挨拶

- ・本年度全国例会開催地である熊本の状況が心配のところではありましたが、主管の九州地区クラブよりつつがなく開催できるとの連絡があったとのことご報告がありました。
- ・本日は暑い中の稽古ですから体調に十分留意して稽古を実施していただきたいとお話をいただきました。

1) 大会成績優秀者表彰 與儀美江子先生、阿部なるみ先生

2) 剣道形講習：講師 高旗豊樹先生

・小太刀3本

・礼法、目付、構えの基本、姿勢、呼吸、太刀筋、間合、気位、足さばき残心等ご指導いただき、その後打太刀、仕太刀に分かれ稽古を実施。

3) 相互稽古：切り返し2本、面打ち3本の後に、2分間の相互稽古を5本実施。

4) 指導稽古：約40分の指導稽古を実施した。また並行して相互稽古も実施した。

5) 稽古後のご指導内容

渡並先生：・暑い時期だけに短い時間で気合を込めて集中して実施することが大事。力の稽古ではなく遠間から打ち込むことも重要である。

・名古屋の8段審査の内容、結果を踏まえ、審査においてお相手もレベルが高い中で、互角に立ち会うにはどうしたらいいか稽古の中で研究することが肝要である。時にはお相手に打たせることも必要。

櫻井先生：・八段審査は国家試験にも相当するような重要な審査にもかかわらず、会場で緊張感のない姿が見受けられた。

・お相手に失礼のない立ち合いをするためにも、先生方にご指導をいただき、自身の課題を見出し、常の稽古で反省と同時に工夫をすることが必要である。

川邊先生：・人差し指と親指を意識して軽やかに竹刀を扱うことが重要。くそ握りでは右手に力が入り構えも硬くなる。打ち込んだら打ちぬけることを常に意識する。

倉成先生：・名古屋八段審査を踏まえ、審査に必要な1本とは、機会を見つけたら溜めて一気に打ち抜く。多くの打ちは必要ない、1本にかけることが大事。決して下がらず、相手の

攻めに対して攻め返して使うことが肝要である。

都地先生：・常にのびのびと稽古をする。半身から入身に入り、自分の間合いから柔らかく思い切って打ち込み残心をとることが大事。

高簾先生：・形の稽古を常に行うことが必要。そこから礼法、目付、姿勢、呼吸、太刀筋、間合、気位、足さばき残心等学ぶことができる。

6) 参加者 (順不同・敬称略)

講師：範士八段／渡並 直、教士八段／櫻井鋭治、川邊省司、倉成健治、都地 学、高簾豊樹 6名

会員：阿部なるみ、石黒峰司、石田優美、稲吉道雄、生方 篤、小田瑞恵、影山雄三、片桐志乃、桂 元保、兼川洋一、河田奈々、久世 誠、久保光江、小島克枝、小島真世、サルマ志道、白井雅子、真城 進、須藤明美、高橋 至、野田孝志、彦坂洋一、平野晴義、藤原公典、松田麻希子、松本耕志、棕梨盛博、山下 智、與儀美江子、若杉篤史、和田辰己、和田布美子 32名

ゲスト：広浜先生 (愛知)、永野先生 (愛知)

会員38名 (総勢40名)



2. 女性稽古会報告 / 女性会員のみの 女性固有の稽古研究会 (小島克枝)

8月30日(日) 9:30~11:30 蒲郡市体育センター武道場

- 1) 目的：2026年3月の東海地区総会において、「女性稽古会の新設・事業化とその意義および進め方」について提案があり、会員の増加や技術向上等においてさらに全国への波及効果も期待して、実施することとなった。

- 2) 渡並範士による講話：「有効打突に繋げる攻め」についての30分実施。

①女性剣道について：女性の持つ端正さ・優雅さ・しなやかさを風格として身に付けたい。

②剣道指導者に求められる資質：剣道の指導者は清廉・実直で、できれば多くの人から尊敬される人であるべき。そして自身も探究心を持ち、ともに研鑽する意欲があること。

③構え、攻め、守り、崩しについて(概要)

- ・構え：盤石な体勢で隙を作らない。
- ・攻め：充実した氣勢で相手を威圧・圧倒する。
- ・守り：構えと同じく相手の仕掛けに対し柔軟に対応する。
- ・崩し：相手の気を崩すこととともに仕掛けてくる技を崩す。

3) 七段女性の技の紹介：松田麻希子先生/気持ちと縁を切らない稽古に心がけること。攻めて面打ちと攻めて面打ちに対して返し胴。

：木村美紀先生/攻めて面に対して返し胴の左抜け。面に対して右鎧で擦り上げ面。

4) 回り稽古 5 本の後に自由稽古

5) 参加者 (順不同・敬称略)

講師：範士八段/渡並直

会員：阿部なるみ、石田優美、小田瑞恵、河田奈々、木村美紀、久保晋子、久保光江、祁答院知穂、小島克枝、小島真世、澤木美佐、志知照子、得津知沙、中根朋子、永田操、西地治美、松田麻希子、與儀美江子、和田布美子

会員：19 名

ゲスト：久保美栄子、斎藤久里子、廣濱洋子、山本律子、中学生：伊藤美緑、竹下なな、近田あさひ

ゲスト：7 名

会員 20 名 (総勢：27 名)



3. 今後の予定

- 1) 9月例会 9月12日(土) 13:30～16:30 岐阜市教育研究所 岐阜市芥見南山3-10-1
(東海環状 関 IC から南へ15分) [岐阜市教育研究所](#)
- 2) 東北地区9月例会への参加 9月26～27日(土～日) 北上市ふるさと体験館
参加者：渡並会長、酒井
- 3) 全国例会 10月2～4日(金～日) ナースパワーアリーナ(熊本市総合体育館)
・参加27名、個人戦23名、団体戦2チーム、女子団体戦3チーム
- 4) 11月例会 11月14日(土) 14:00～16:00 ヤマハ有玉体育館
浜松市中央区有玉台4-25-25 (三方原スマート IC 北へ10分)
以上